

(様式1)

F No. 2・5・2(B)

令和7年6月19日

文部科学大臣 殿

秦野市長 高 橋 昌 和

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

秦野市公立学校等整備計画

2. 計画期間

令和4年度（1年間）

（担当）

秦野市教育委員会教育総務課

住所：神奈川県秦野市桜町1-3-2

電話：0463-84-2783

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和5年12月本市施設管理担当課が事後評価についての検討を行い、令和6年8月に本市教育委員会において事後評価を実施

(2) 評価の方法

成果指標を設定し、事業の成果を定量的に把握し、評価する。
目標ごとに指標を設定し、事業の成果を分析して定量的に評価する。
令和6年8月に本市ホームページで公表する。

4. 総合的な所見

整備計画の目標はおおむね達成できた。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

飛散防止対策が講じられていない窓ガラスについて、南小学校、広畑小学校、渋沢小学校、末広小学校、南中学校、南が丘中学校、渋沢中学校の災害時における安全性を確保するため、窓ガラス飛散防止フィルム貼付委託を実施し、児童が安心して利用できるようになった。

渋沢中学校敷地内法面について、令和3年5月に神奈川県から土砂災害警戒区域(レッドゾーン)の指定を受けたことを踏まえ、法面改修工事を行い土砂災害特別警戒区域の一部解除に向け手続きを行っている。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

対象事業なし

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業 区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
南小学校	(2)	36	防災機能強化	-	-	R5.6～R6.3	R6.2.27		
広畑小学校	(2)	36	防災機能強化	-	-	R5.6～R6.3	R6.2.27		
渋沢小学校	(2)	36	防災機能強化	-	-	R5.6～R6.3	R6.2.27		
末広小学校	(2)	36	防災機能強化	-	-	R5.6～R6.3	R6.2.27		
南中学校	(2)	36	防災機能強化	-	-	R5.6～R6.3	R6.2.27		
南が丘中学校	(2)	36	防災機能強化	-	-	R5.6～R6.3	R6.2.27		
渋沢中学校	(2)	36	防災機能強化	-	-	R5.6～R6.3	R6.2.27		
渋沢中学校	(2)	36	防災機能強化	-	-	R5.6～R6.2	R6.2.29		